



# 2021年3月期 決算説明資料

株式会社タカミヤ（東証一部 証券コード：2445）

〒530-0011

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB27階



## アジェンダ

- トピック
- 2021年3月期 連結業績のご説明



## トピック

2021年03月18日

アナリストによる企業レポート

2021年04月21日

指名・報酬委員会設置に関するお知らせ

2021年04月27日

業績予想の修正および役員報酬の自主返納に関するお知らせ

2021年05月12日

役員の異動に関するお知らせ

上記の他、各種リリース。IR情報は弊社ホームページからご覧いただけます。

<https://www.takamiya.co/>



## 会社概要

商号	株式会社タカミヤ
設立	1969年6月21日
代表者	代表取締役会長兼社長 高宮一雅
資本金	10億5,011万円
従業員数	連結：1,221名 単体：711名※2021年3月末時点
登記本社	大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワー B 27階



営業拠点	<p>【支店】東北仙台、茨城、東京、新潟、名古屋、大阪、中四国、九州福岡（計8）</p> <p>【営業所】札幌、盛岡、福島、鹿島、市原、北陸、福井、長野、静岡、京滋、神戸、広島、沖縄（計13）</p> <p>【機材センター】青森東通、岩手盛岡、宮城仙台第二、福島広野、新潟横越、新潟長岡、茨城中央、茨城つくば、茨城出島、茨城鹿島、千葉大木戸、千葉市原、埼玉久喜、神奈川愛川、信州長野、静岡吉田、石川金沢、福井鯖江、東海木曾岬、滋賀近江八幡、大阪枚方、大阪摂津、和歌山桃山、兵庫東条、兵庫神戸、広島志和、香川さぬき、沖縄那覇センター（計28）</p>
------	--

連結子会社	<国内：7社> (株)イワタ、(株)ヒラマツ、(株)青森アトム、(株)トータル都市整備、(株)ネクステック、(株)キャディアン、(株)ナカヤ機材 <海外：3社> ホリー코리아(株)、ホリーベトナム(有)、DIMENSION-ALL INC.（計10社）
-------	--

株式上場	2005年06月 JASDAQ証券取引所 <small>(注) 2008年1月 JASDAQ市場への上場は廃止しました</small>
	2007年12月 東京証券取引所市場第二部
	2014年12月 東京証券取引所市場第一部指定



# 1. 連結業績サマリー

## 1.1 概況

- ✓ 上期は、新型コロナウイルスの感染拡大による景気後退により先行き不透明な状況の中、販売事業では仮設機材の販売が進まず、レンタル事業では大型現場の終了に伴う機材返却により稼働率が伸び悩み、また、海外事業では外出・移動制限により建設工事が進まない状況でした。その結果、前期と比べ、売上高11.6%減、営業利益42.7%減と減収減益となりました。
- ✓ 3Qは、本来繁忙期となりますが、上期において緊急事態宣言が発令され、下期に向けた営業活動が制限されたことなどにより、下期の出荷が伸びず、引続き厳しい状況で推移しました。
- ✓ 4Qは、販売事業では年度末にかけて成約が相次ぎ、回復基調になるものの、レンタル事業は3Qの出荷ピークが見られず、年度末の機材返却をむかえ稼働率が低下、海外事業は外出・移動制限が継続された結果、前期と比べ、減収減益が進みました。



# 1. 連結業績サマリー

## 1.2 4月27日 業績予想の修正発表

(単位：百万円)	当初予想	修正予想	前期増減 (Y/Y)		(ご参考) 2020年3月期 実績
			金額	比率	
売上高	40,750	<b>38,800</b>	△1,950	△4.8%	46,065
営業利益	2,200	<b>1,580</b>	△620	△28.2%	3,703
経常利益	2,000	<b>1,560</b>	△440	△22.0%	3,541
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,270	<b>850</b>	△420	△33.1%	2,370
1株当たり当期純利益	27.27円	<b>18.25円</b>			52.74円
1株当たり配当金	14.00円	<b>14.00円</b>			14.00円



# 1. 連結業績サマリー

## 1.3 通期連結業績

連結業績 (単位：百万円)	2021年3月期 予想 (修正後)		2021年3月期 実績		2020年3月期 実績		対前年 増減率
		売上高比		売上高比		売上高比	
売上高	38,800	100.0%	38,812	100.0%	46,065	100.0%	△15.7%
売上総利益	-	-	10,996	28.3%	14,014	30.4%	△21.5%
販管費	-	-	9,410	24.2%	10,311	22.4%	△8.7%
営業利益	1,580	4.1%	1,586	4.1%	3,703	8.0%	△57.2%
経常利益	1,560	4.0%	1,569	4.0%	3,541	7.7%	△55.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	850	2.2%	857	2.2%	2,370	5.1%	△63.8%
一株当たり純利益 (潜在株式調整後一株純利益)	18.25円	-	18.41円 (17.89円)	-	52.74円 (51.28円)	-	-
一株当たり配当金	14.00円	-	-	-	-	-	-
減価償却費 (CF計算書ベース)	-	-	4,815	12.4%	4,804	10.4%	+0.2%
EBITDA (利払い前・税引き前・減価償却前利益)	-	-	6,402	16.5%	8,508	18.5%	△24.7%



# 1. 連結業績サマリー

## 1.4 売上高&営業利益の増減要因

**売上高：7,253百万円減**

(前年同期比  $\Delta$ 15.7%)

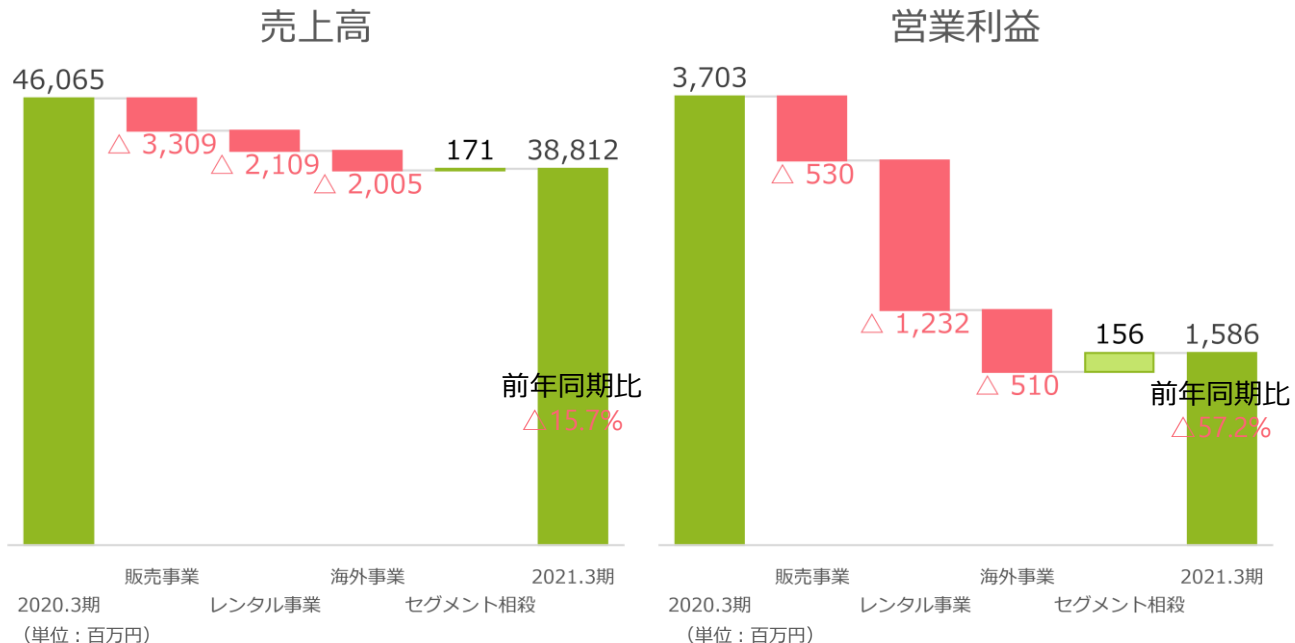
✓ 全事業で減収

**営業利益：2,116百万円減**

(前年同期比  $\Delta$ 57.2%)

✓ 全事業で減益

※セグメント相殺の増加はグループ内の取引の減少によります。





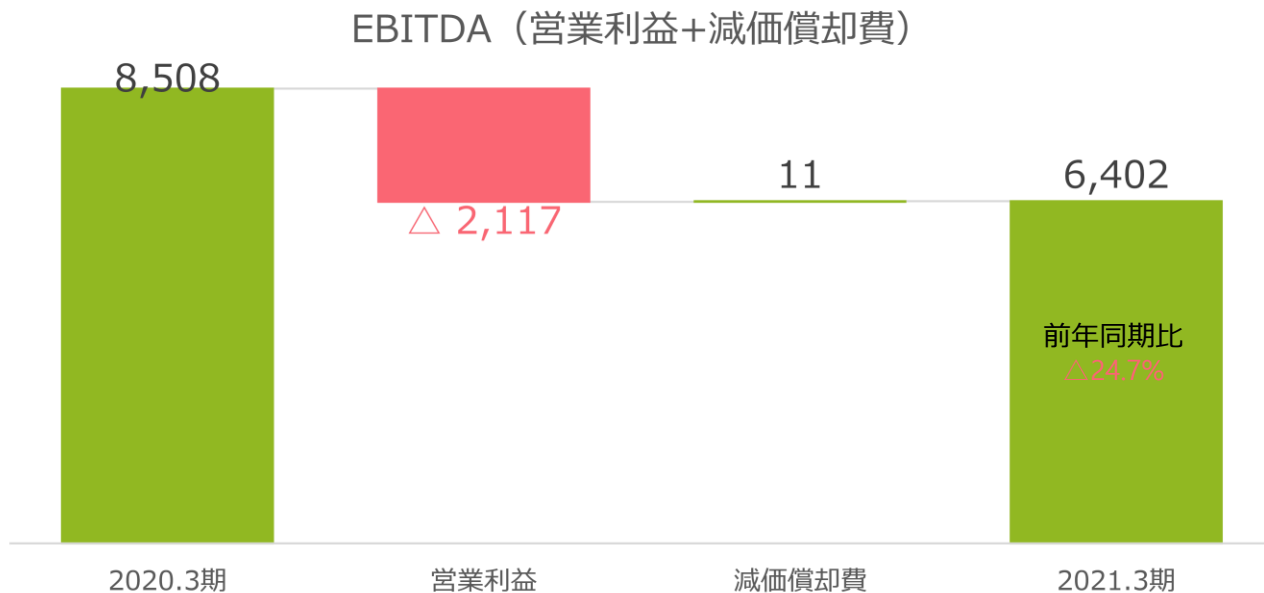


# 1. 連結業績サマリー

## 1.5 EBITDA (営業利益+減価償却費)

**EBITDA : 2,106百万円減**  
(前年同期比 :  $\Delta 24.7\%$ )

- ✓ 営業減益が主要因となります。
- ✓ 減価償却費は、横這い。



(単位 : 百万円)



# 1. 連結業績サマリー

## 1.6 セグメント別業績

✓ 全事業でコロナ・経済環境悪化により減収減益。

	売上高			セグメント営業利益 (セグメント営業利益率)		
	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比
販売	15,299	<b>11,990</b>	△21.6%	1,934 (12.6%)	<b>1,404 (11.7%)</b>	△27.4%
レンタル	26,118	<b>24,009</b>	△8.1%	3,025 (11.6%)	<b>1,793 (7.5%)</b>	△40.7%
海外	7,306	<b>5,300</b>	△27.5%	410 (5.6%)	<b>△99 (-)</b>	-



## 2. 販売事業

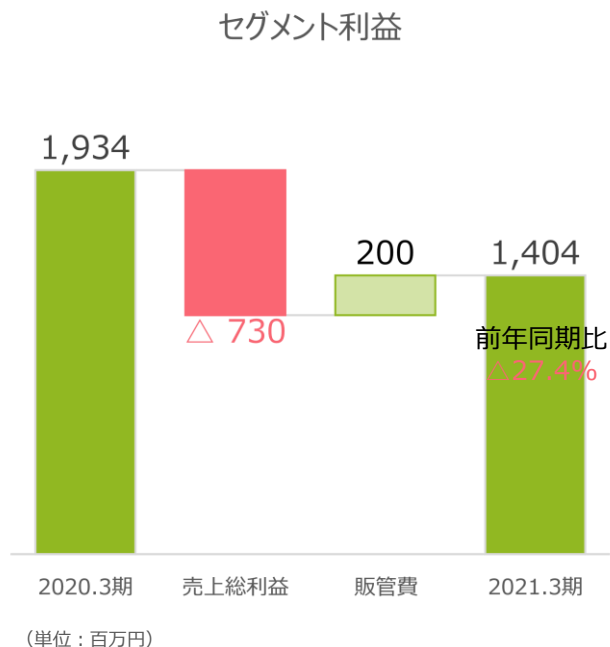
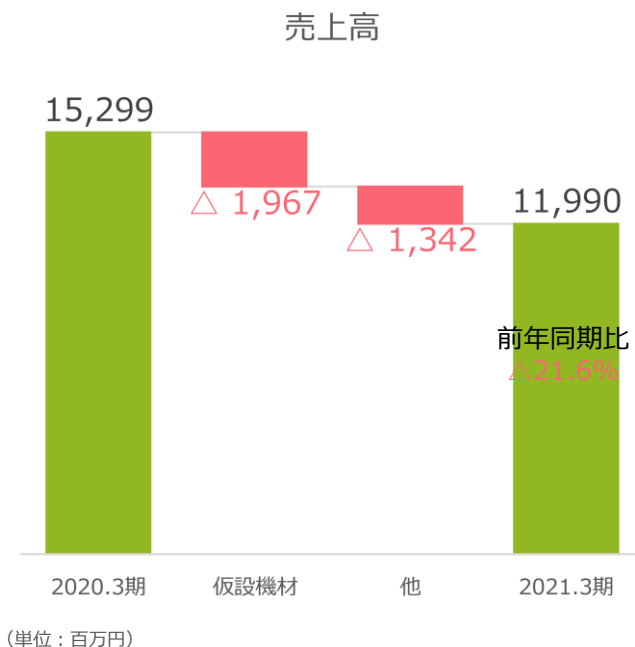
### 2.1 対前年同期比較増減要因

#### 売上高：△3,309百万円（減収）

- ✓ Iqシステムおよび周辺機材（仮設機材）の販売は、4Qで成約に至ったものの、回復までには至らず前年比で減少しました。

#### 営業利益：△530百万円（減益）

- ✓ 減収のため、利益も減少しました。
- ✓ 販管費は、新型コロナで移動制限等を実施し関連経費が減少しました。また、前期は50周年事業経費の計上があり、前年比で減少しました。

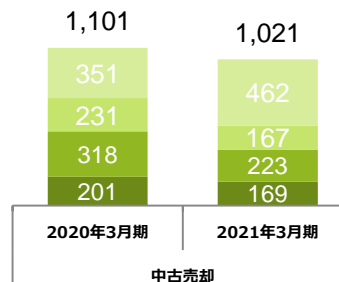
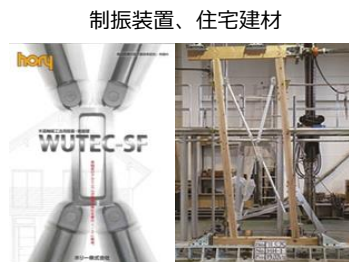
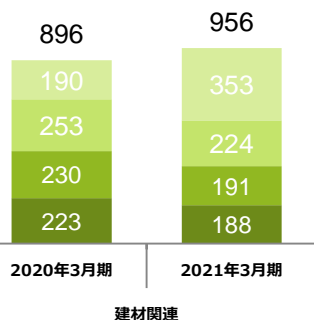
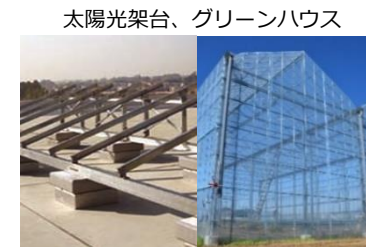
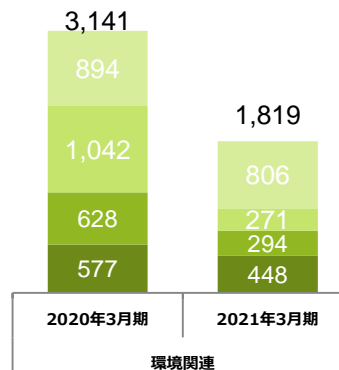
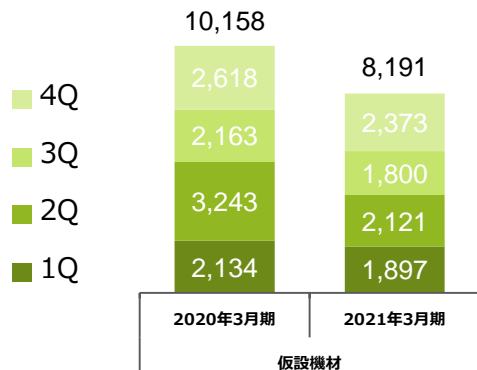




## 2. 販売事業

### 2.2 分野別売上高

建材関連の構造機材が増加するものの、仮設機材、環境関連が大きく減少。



※百万円以下を四捨五入  
(単位：百万円)

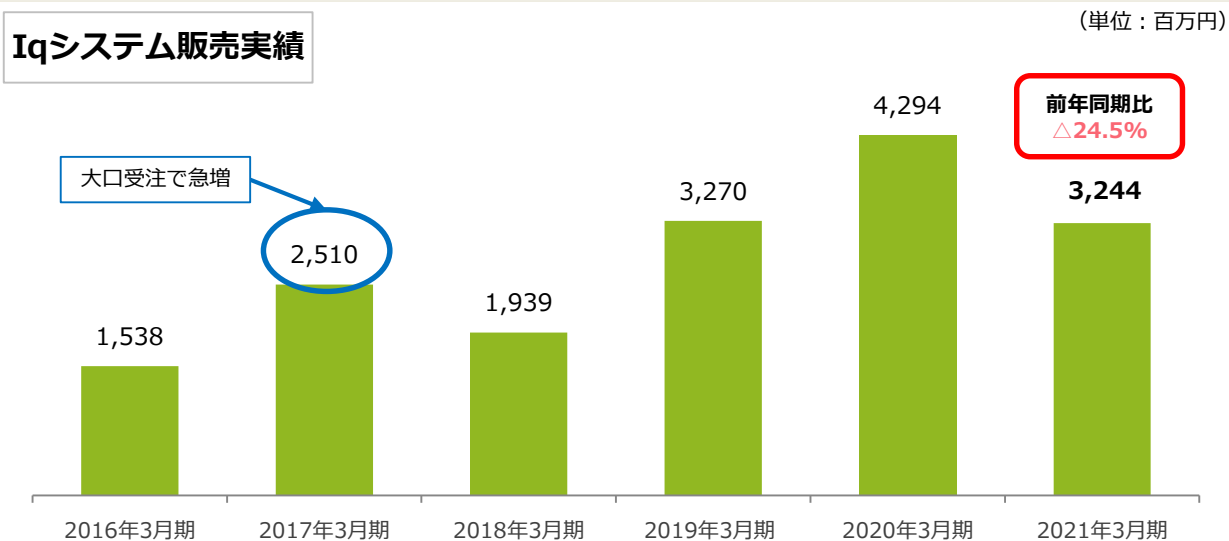
修正) 20.3期3Q 230⇒231



## 2. 販売事業

### 2.3 Iqシステム販売額

Iqシステムの販売が前年同期比24.5%減（△1,050百万円）、案件は多いものの成約に時間を要しています。



**Iqシステム累計販売額**  
**175億円**

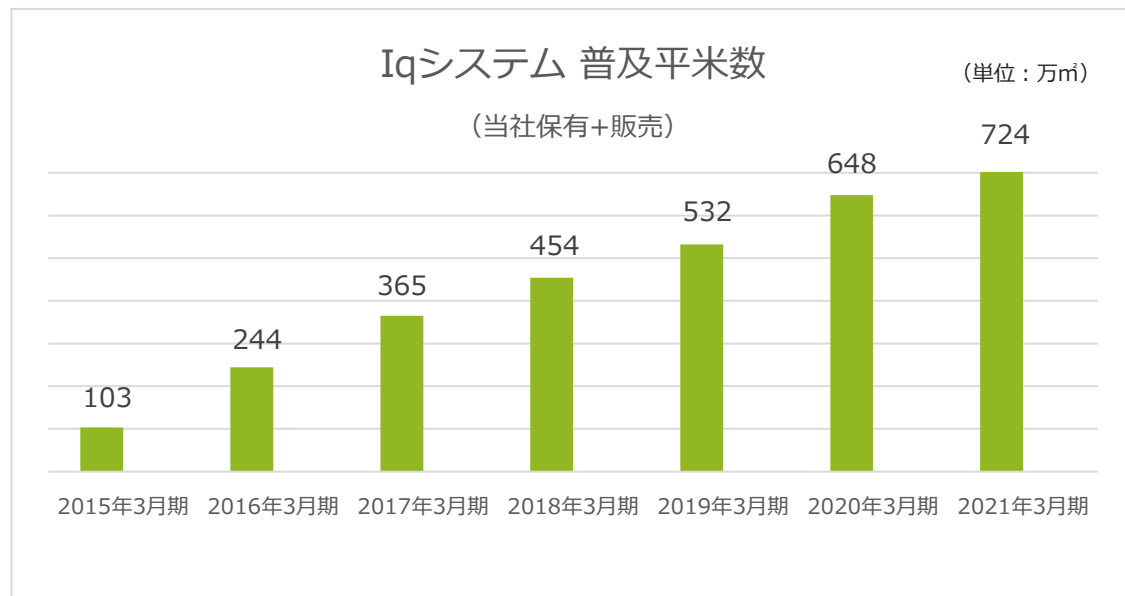
※当社販売分のみ



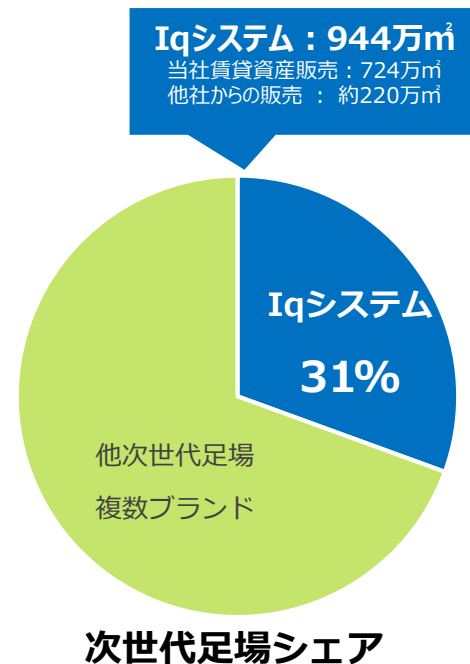
## 2. 販売事業

### 2.4 Iqシステム 普及平米数

#### 業界での次世代足場普及は堅調



※販売額と賃貸資産保有額から独自試算



※円グラフは当社調べ



## 3. レンタル事業

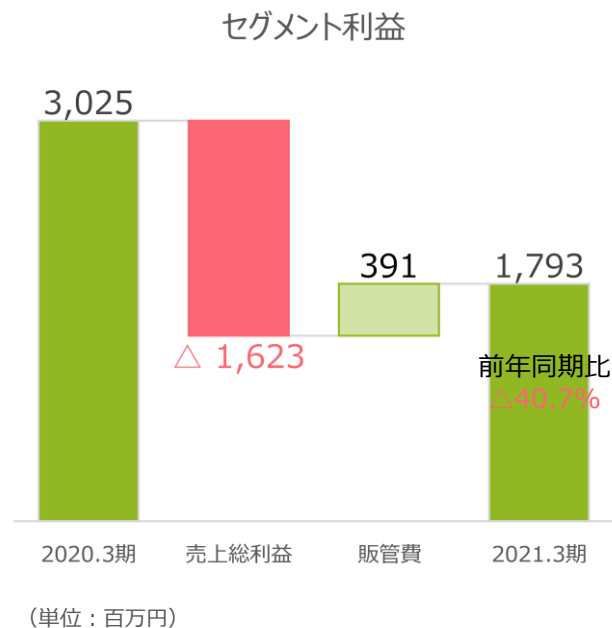
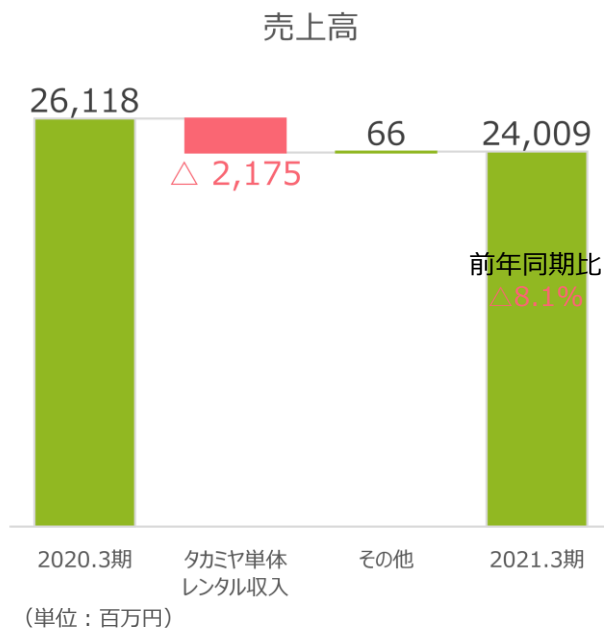
### 3.1 対前年同期比較増減要因

#### 売上高：△2,109百万円（減収）

- ✓ 大型現場終了に伴う仮設機材の返却による貸出量の低下、維持補修工事の着工の延期により、減収となりました。

#### 営業利益：△1,232百万円（減益）

- ✓ 売上高の減少、機材整備費の増加などにより利益が減少しました。
- ✓ 販管費は、新型コロナで移動制限等を実施し関連経費が減少しました。また、前期は50周年事業経費の計上があり、前年比で減少しました。



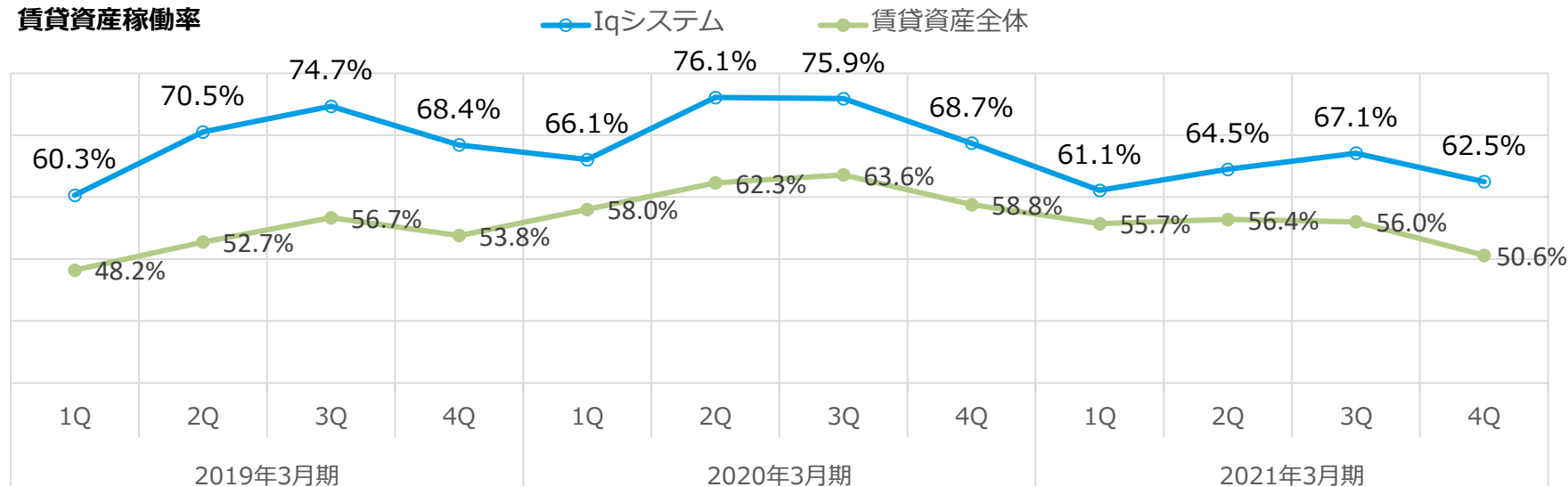


### 3. レンタル事業

3.2 機材平均稼働率推移 ※稼働率のトレンドは例年3Qが頂点の山型 ※稼働率 = 貸出量 / 保有資産

大型現場終了に伴う機材返却と工事の中断や延期により例年のトレンドとはならず、年度末の返却により低下

賃貸資産稼働率







## 3. レンタル事業

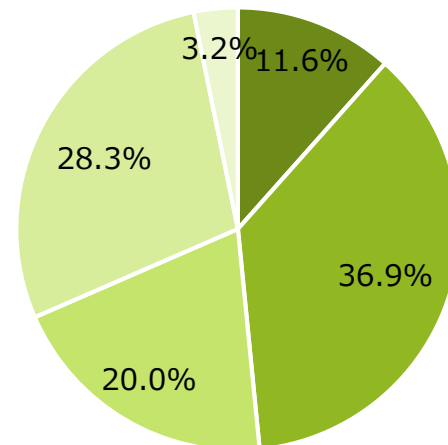
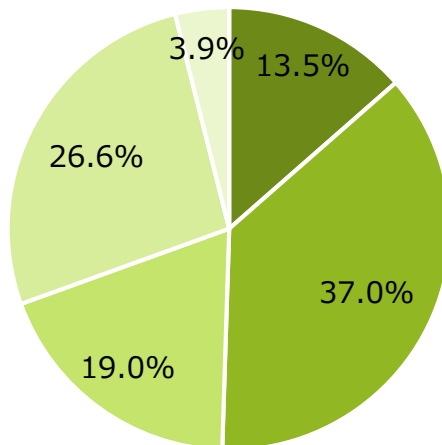
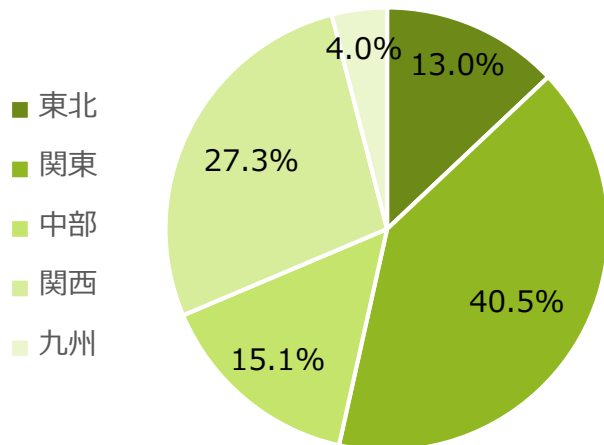
### 3.3 ブロック別売上高比率

中部での上期の土木関連売上が貢献。東北は復興需要一巡し、低調。

2019年3月期

2020年3月期

2021年3月期



※中四国ブロックは関西ブロックに含まれています。



## 4. 海外事業

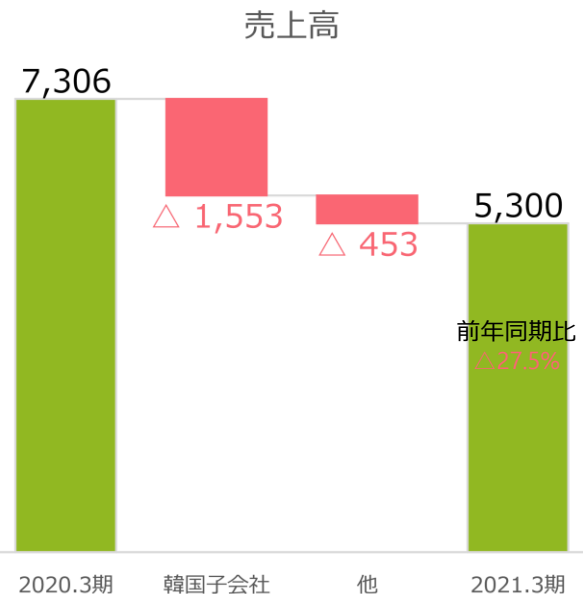
### 4.1 対前年同期比較増減要因

#### 売上高：△2,005百万円（減収）

- ✓ フィリピンの首都圏の外出・移動制限措置により事業活動が制限され、大幅な減収となりました。
- ✓ 韓国は、経済環境の悪化、与信不安先への供給見送りなどにより売上高が減少しました。

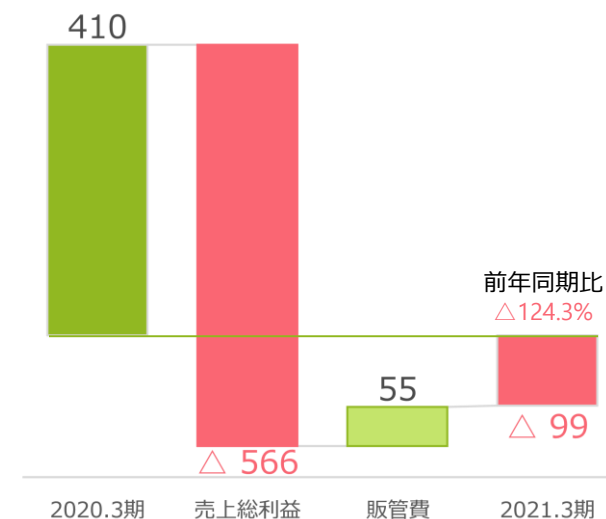
#### 営業利益：△510百万円（減益）

- ✓ フィリピンの事業活動制限による売上高減少が大きく影響しました。
- ✓ 新型コロナでの移動制限、事業活動制限などにより販管費は前年比を下回りました。



(単位：百万円)

#### セグメント利益



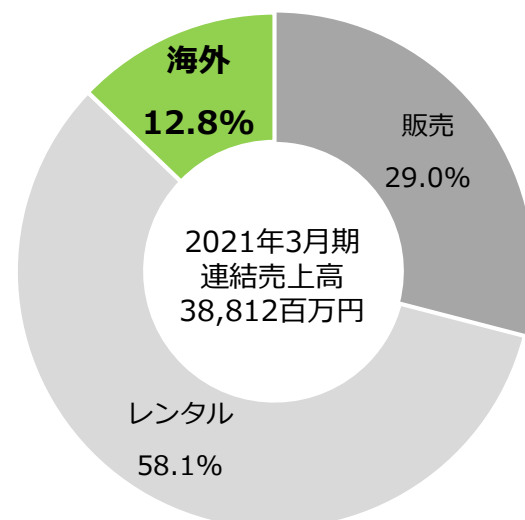
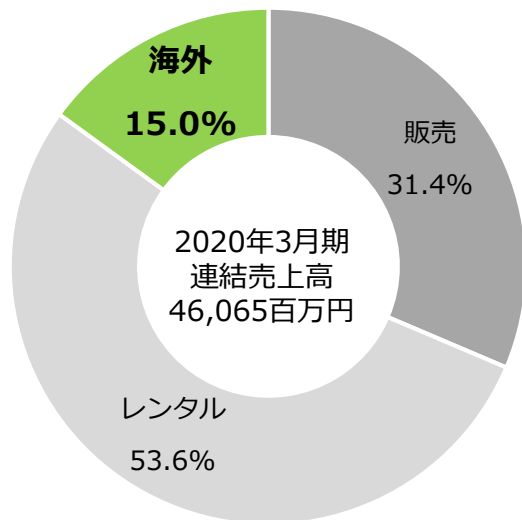
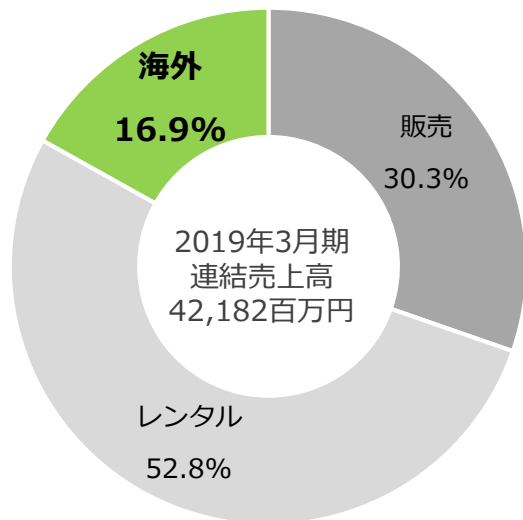
(単位：百万円)



## 4. 海外事業

### 4.2 セグメント別売上高比率

海外事業はフィリピンの事業活動制限、韓国の経済環境の悪化による売上高減少により、連結売上高に占めるシェアが低下。



※「セグメント別売上高比率」はセグメント間消去前の売上高で算出しています。



## 5. 連結貸借対照表

売上高減少に伴い売掛金が減少。総資産が減少し、自己資本比率は32.3%（前期末：30.5%）

【資産の部】（単位：百万円）

### 流動資産

現金及び預金 : 8,032 (+789)  
 受取手形及び売掛金 : 11,675 (△2,425)

### 固定資産

賃貸資産（純額） : 13,212 (△1,695)

### 【負債の部】

#### 流動負債

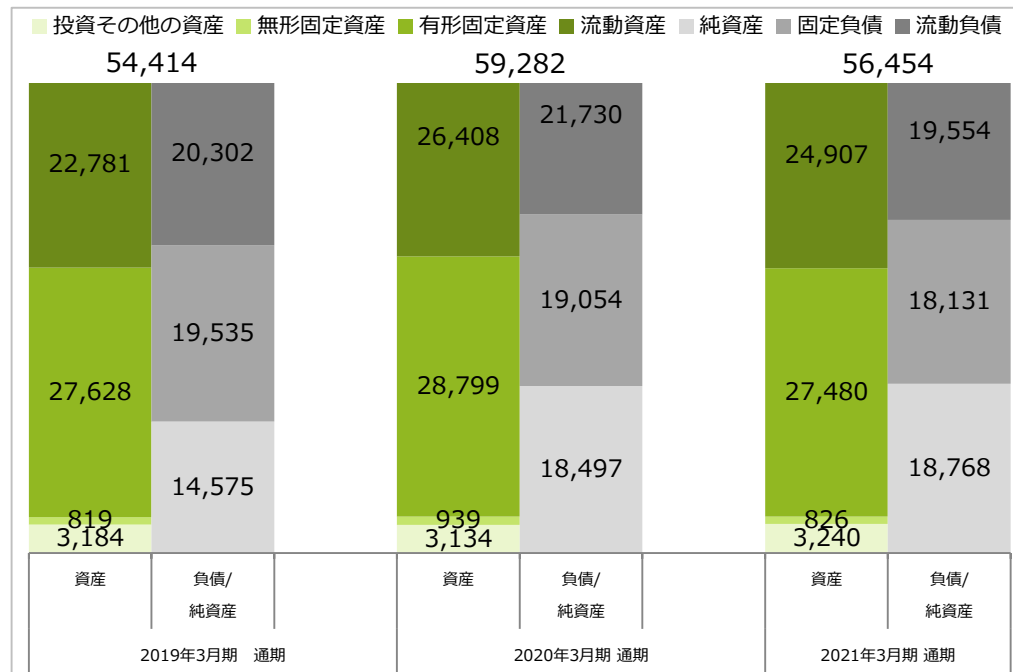
支払手形及び買掛金 : 5,668 (△758)  
 短期借入金 : 3,478 (△1,922)

#### 固定負債

長期借入金 : 11,354 (△469)

#### 純資産

株主資本合計  
 （資本金、利益剰余金、他） : 18,347 (+205)



（単位：百万円）

※（）内は対前期末からの増減



## 6. キャッシュフロー計算書

投資CFは抑制により支出減少、財務CFは新型コロナウイルス対応の手元資金を返済により支出増加

(単位：百万円)

### 【営業キャッシュフロー】

税金等調整前四半期純利益	:	1,458百万円
減価償却費	:	4,815百万円
売上債権の減少(△：増加)	:	2,546百万円
賃貸資産の取得による支出	:	△909百万円
たな卸資産の増減額(△：増加)	:	△1,596百万円
仕入債務の増減額(△：減少)	:	△800百万円

### 【投資キャッシュフロー】

有形固定資産の取得による支出	:	△1,209百万円
無形固定資産の取得による支出	:	△188百万円

### 【財務キャッシュフロー】

短期借入金の純増減額(△：減少)	:	△1,992百万円
配当金の支払額	:	△651百万円

	2019年3月期	2020年3月期
税金等調整前当期純利益	3,640	1,458
営業キャッシュフロー小計	3,771	5,035
投資キャッシュフロー小計	△3,836	△1,382
財務キャッシュフロー小計	1,590	△2,873
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,508	789
現金及び現金同等物の期首残高	5,414	6,922
現金及び現金同等物の期末残高	6,922	7,712



## 7. 株主還元

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
<b>配当金</b>	<b>10円</b>	<b>11円</b>	<b>11円</b>	<b>14円</b>	<b>14円</b>
内訳) 1Q	-	-	-	-	-
2Q	3.5円	4.0円	4.0円	6.0円	6.0円
3Q	-	-	-	-	-
4Q	6.5円	7.0円	7.0円	8.0円	8.0円
配当金額総額	428百万円	471百万円	471百万円	651百万円	651百万円
配当性向	28.5%	37.6%	28.8%	26.5%	76.0%
自社株買い	529百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
総還元性向	63.2%	37.6%	28.8%	26.5%	76.0%
自己資本配当率 (配当性向×ROE)	3.6%	3.7%	3.5%	3.9%	3.6%
ROE	12.6%	9.8%	12.0%	14.7%	4.7%



## 参考資料

株式会社タカミヤ（東証一部 証券コード：2445）  
〒530-0011  
大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB27階



## 沿革

- ・ 1969年 6月 仮設資材の売買を目的として、大阪市東淀川区に(株)新関西を設立。
- ・ 1998年 3月 大阪市北区に仮設図面設計の(有)テクノ工房（現・連結子会社、商号を(株)キャディアンに変更）を設立。
- ・ 2004年 10月 静岡県榛原郡榛原町に(株)ヒラマツ（現・連結子会社、現・静岡県牧之原市）を設立。
- ・ 2005年 6月 (株)ジャスタック証券取引所上場。
- ・ 2007年 12月 (株)東京証券取引所市場第二部上場。
- ・ 2008年 10月 青森県下北郡東通村に仮設機材レンタルの(株)青森アトム（現・連結子会社）を設立。
- ・ 2009年 8月 名古屋市中川区の(株)石島機材製作所(現・(株)トータル都市整備)の全株式を取得し、連結子会社とする。
- ・ 2010年 9月 ホリー(株)の発行済株式の100%を取得。同社及び同社の100%子会社であるホリーコリア(株)を連結子会社とする。
- ・ 2013年 7月 ベトナム社会主義共和国にホリーベトナム(有)（現・連結子会社）を設立。
- ・ 2014年 12月 (株)東京証券取引所市場第一部に指定。
- ・ 2015年 7月 アルミ製のシステム型枠の販売・レンタルのDIMENSION-ALL INC.（フィリピン共和国パシッグ市）を連結子会社とする。
- ・ 2018年 1月 ホリー(株)（連結子会社）を吸収合併。
- ・ 2018年 2月 島根県松江市の(株)ナカヤ機材の全株式を取得し、連結子会社とする。
- ・ 2019年 4月 「株式会社タカミヤ」に商号を変更し、それに伴いロゴマークも刷新。





# 販売事業

## 取扱機材

### 継手 (クランプ)

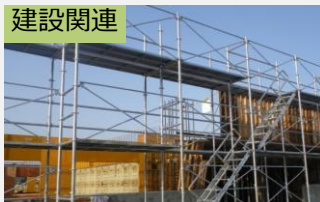
建設関連



あらゆる建設工事で使用する汎用部材

### 次世代足場 (Iqシステム)

建設関連



従来の枠組足場に換わる高性能の足場材

### 吊り足場 (スパイダーパネル)

建設関連



主に橋梁工事で使用される、チェーンで吊り下げる足場材

### 安全部材

建設関連



先行手すり、巾木、手すり部材など

### 木造住宅用制振装置

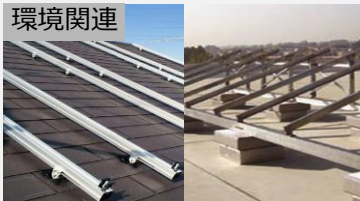
建材関連



ホリー社オリジナル。新築、既築ともに対応

### 太陽光発電パネル架台

環境関連



住宅用、産業用のパネル架台の販売

### 農業用グリーンハウス

環境関連



農業用のパイプハウス、鉄骨製ハウス (グリーンハウス)

### 仮設機材

中古売却



新品、中古機材の仕入販売、賃貸資産の処分



# レンタル事業

対応工事分野

建築（新築・維持補修）



ビル、マンション、学校、病院、  
倉庫や商業施設等

橋梁（新築・維持補修）



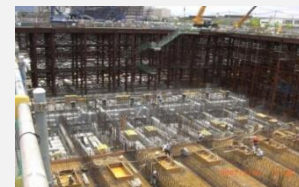
高速道路、鉄道、高架橋、橋等

トンネル・地下工事



地下鉄、パイプライン、共同溝  
などシールド工事

プラント



処理場・焼却炉、プラントの  
建設・メンテナンス等

高層建物維持補修工事



超高層建物の維持補修・メンテナ  
ンス、解体等

解体工事



立替え、補修にともなう、建造物  
の解体等

斜面防災工事



地滑り、土砂災害を未然に防ぐ  
防災工事等

港湾（防潮堤等）



高波、高潮、津波被害を防ぐ防潮  
堤の建設工



# レンタル事業

レンタル事業に含まれる不随事業

## 管理・物流



### 顧客のもとへ製品を運搬

全国に展開する事業所を通して、仮設機材をはじめとする多彩な製品のスムーズな提供を実現しています。「販売」「レンタル」の2種類の方法でお客様のニーズに応じており、安全かつ施工性の高い現場環境をサポートしています。

## 施工



### 足場の組立・解体などの 施工サービスを全国で展開

足場の組立・解体工事を請け負っています。全国に広がる工事協力会ネットワークで、どこでも施工可能な体制が整っています。適切に整備された豊富な保有機材を活用し、安全で高品質な足場施工サービスを提供いたします。

## 設計



### 足場の図面作成や強度計算、 躯体図面のトレース

安全な足場を組み上げるには、事前の設計が重要です。当社では、自社で足場のCAD図面作成及び強度計算を行っています。足場設計のほか、紙媒体の躯体図面をCADに書き起こすトレース事業や、設備関連のCAD図面作成、3D CADを用いた図面作成も行っています。



## 海外事業

進出国と事業内容

ホリーコア株式会社



建設用仮設機材や太陽光パネル設置架台の製造・販売・レンタルを行っており、太陽光パネル設置架台の需要が根強く続いています。

ホリーベトナム有限会社



日本国内向けクランプや東南アジア向けクランプ、仮設機材の製造を行っています。汎用性の高い製品の開発製造体制を目指します。

DIMENSION-ALL INC.

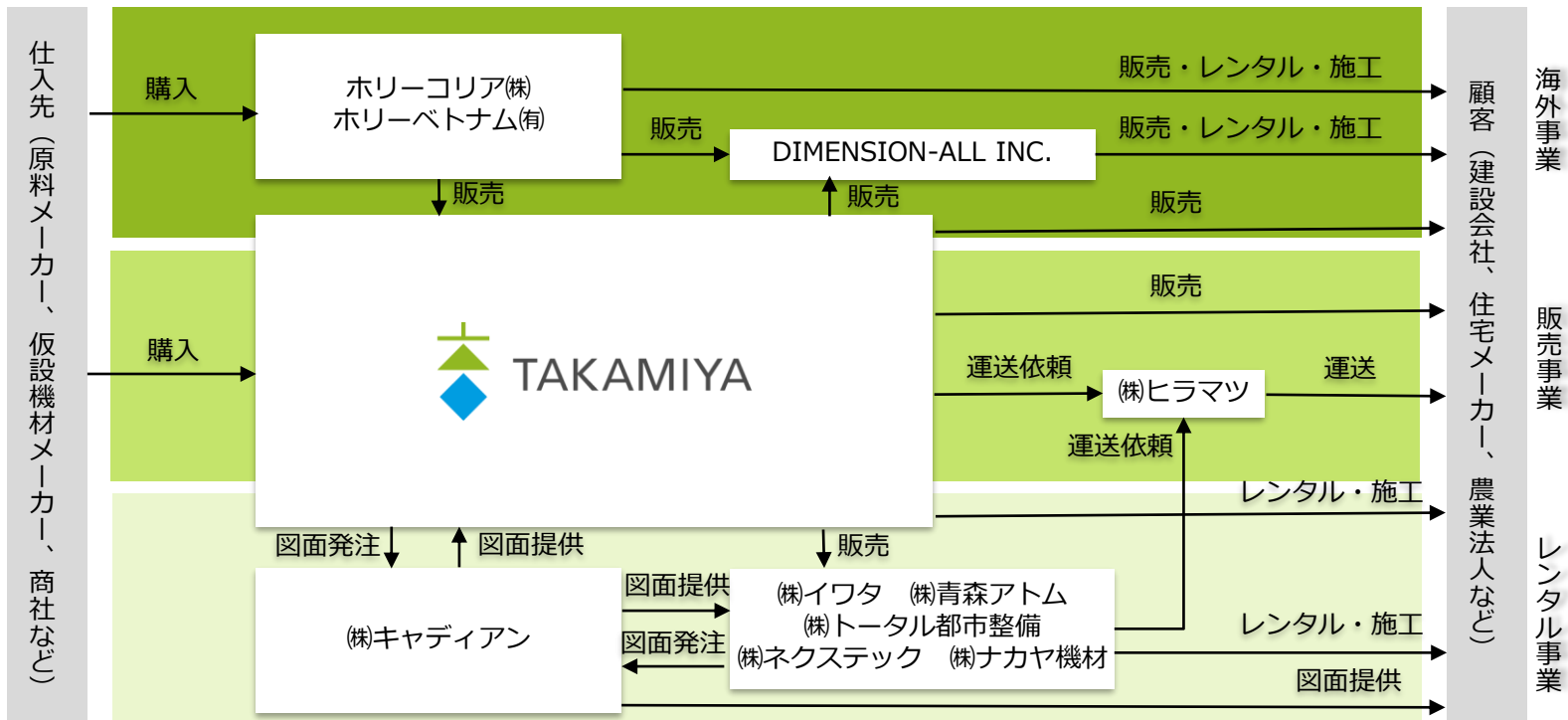


※ フィリピン カランバヤード

建設用型枠・支保工の販売・レンタルを行っています。フィリピン国内にて旺盛な建設需要があり、非常に高い稼働率を誇っています。



# 事業系統図

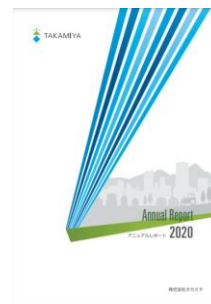




## IR活動

- 決算説明会動画配信
- 決算短信、決算説明資料、適時開示リリース（一部）の英文開示
- アニュアルレポートの発行（和文・英文）、Web公開 ※2020年版 和文・英文公開中
- 非財務情報の開示（アニュアルレポートに掲載・Web掲載）
- 投資家との対話をもとに積極的な情報開示を実施（次世代足場普及平米数、賃貸資産稼働率など）
- 個人投資家説明会開催
- 1on1ミーティング  
(対面、電話会議、Web会議)

Item	2020	2019	2018	2017
Revenue	1,000,000	950,000	900,000	850,000
Operating Profit	150,000	140,000	130,000	120,000
Net Profit	100,000	95,000	90,000	85,000





# ESG情報

## 人材育成

### 人材を中心とした「人本主義」経営および施策の推進

- 中堅・若手従業員を中心とした社内プロジェクトの推進
- 各部設定のKPI達成度に応じたインセンティブ報酬
- 従業員への情報開示で能動的な働き方改革を推進（右図）
- 新入社員、中途社員、管理職前などステージに応じた研修実施
- メンター制度（新入社員・中途社員）
- 有休取得奨励のための結婚記念日休暇、リフレッシュ休暇など
- テレワーク（在宅勤務）

### 持続的な企業価値・株主価値向上のため

### Key(鍵)となる人材の育成は重要課題（人本主義）

人本主義：「人材が企業力の本質である」との当社の経営哲学

ご来訪者各位にも大型サイネージで公開





## セグメント別実績 四半期推移 累計期間

(単位：百万円)		2020年3月期				2021年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売事業	セグメント売上高	3,136	7,556	11,246	15,299	2,701	5,532	7,995	11,990
	内、外部売上	3,117	7,431	11,053	15,064	2,662	5,436	7,892	11,732
	セグメント利益	309	1,104	1,414	1,934	287	577	839	1,404
	セグメント利益率	9.9%	14.6%	12.6%	12.6%	10.6%	10.4%	10.5%	11.7%
	(対前年増減率)セグメント売上高	+9.0%	+13.8%	+11.6%	+13.2%	△13.9%	△26.8%	△28.9%	△21.6%
	セグメント利益	△9.3%	+21.1%	+6.9%	+15.9%	△7.3%	△47.7%	△40.6%	△27.4%
レンタル事業	セグメント売上高	6,034	12,692	19,485	26,118	6,112	12,494	18,577	24,009
	内、外部売上	6,021	12,668	19,451	26,073	6,102	12,461	18,549	23,891
	セグメント利益	643	1,628	2,301	3,025	530	1,305	1,832	1,793
	セグメント利益率	10.7%	12.8%	11.8%	11.6%	8.7%	10.4%	9.9%	7.5%
	(対前年増減率)セグメント売上高	+14.3%	+13.5%	+11.4%	+11.1%	+1.3%	△1.6%	△4.7%	△8.1%
	セグメント利益	+142.1%	+82.6%	+36.1%	+22.8%	△17.6%	△19.8%	△20.4%	△40.7%
海外事業	セグメント売上高	1,560	3,187	5,532	7,306	1,376	2,651	3,868	5,300
	内、外部売上	1,022	1,997	3,786	4,927	894	1,641	2,315	3,188
	セグメント利益	11	48	300	410	18	△44	△43	△99
	セグメント利益率	0.7%	1.5%	5.4%	5.6%	1.4%	-	-	-
	(対前年増減率)セグメント売上高	△21.6%	△20.7%	△9.2%	△3.0%	△11.8%	△16.8%	△30.1%	△27.5%
	セグメント利益	-	+1,565.1%	+564.0%	+1,583%	+63.2%	-	-	-
	売上高合計	10,732	23,436	36,265	48,724	10,191	20,678	30,441	41,300
	内、外部売上	10,161	22,097	34,291	46,065	9,660	19,539	28,757	38,812





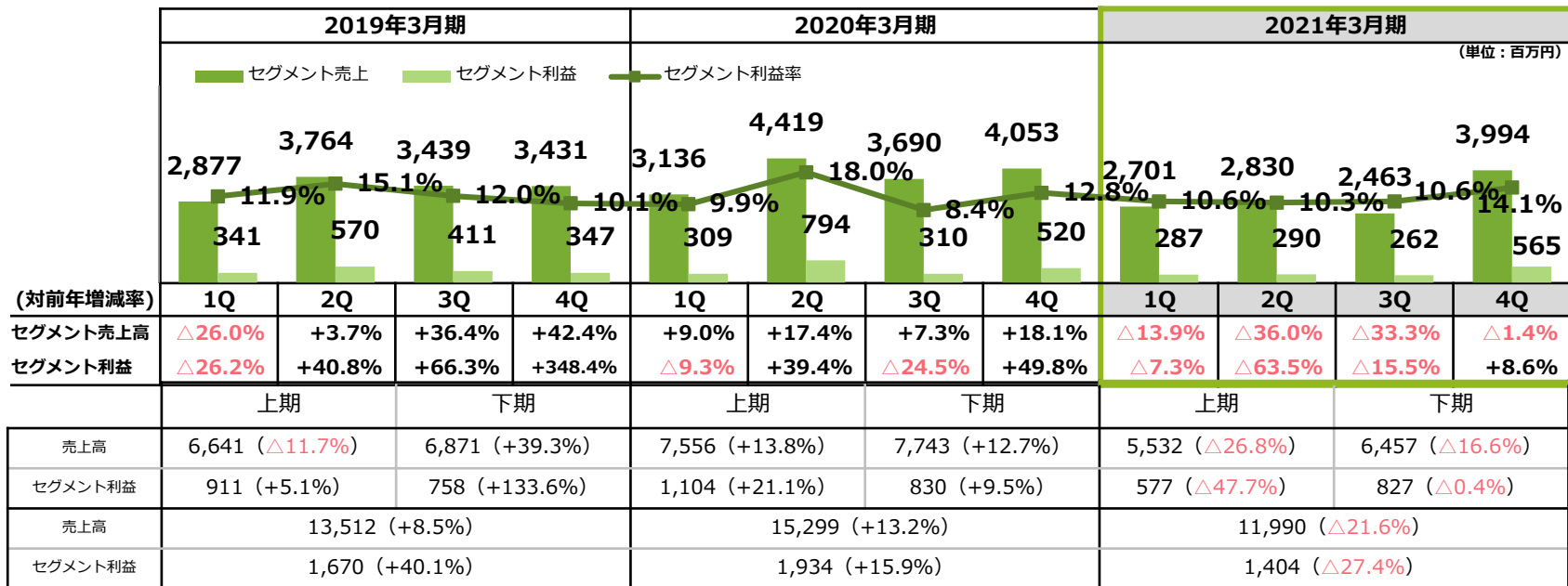
## セグメント別実績 四半期推移 会計期間

		2020年3月期				2021年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売事業	セグメント売上高	3,136	4,419	3,690	4,053	2,701	2,830	2,463	3,994
	内、外部売上	3,117	4,314	3,622	4,010	2,662	2,773	2,456	3,839
	セグメント利益	309	794	310	520	287	290	262	565
	セグメント利益率	9.9%	18.0%	8.4%	12.8%	10.6%	10.3%	10.6%	14.1%
	(対前年増減率)セグメント売上高	+9.0%	+17.4%	+7.3%	+18.1%	△13.9%	△36.0%	△33.3%	△1.4%
	セグメント利益	△9.3%	+39.4%	△24.5%	+49.8%	△7.3%	△63.5%	△15.5%	+8.6%
レンタル事業	セグメント売上高	6,034	6,657	6,793	6,632	6,112	6,381	6,082	5,432
	内、外部売上	6,021	6,646	6,783	6,621	6,102	6,358	6,088	5,342
	セグメント利益	643	984	673	724	530	774	526	△38
	セグメント利益率	10.7%	14.8%	9.9%	10.9%	8.7%	12.1%	8.7%	-
	(対前年増減率)セグメント売上高	+14.3%	+12.7%	+7.7%	+10.1%	+1.3%	△4.1%	△10.5%	△18.1%
	セグメント利益	+142.1%	+57.4%	△15.8%	△6.3%	△17.6%	△21.3%	△21.8%	-
海外事業	セグメント売上高	1,560	1,626	2,345	1,773	1,376	1,275	1,216	1,431
	内、外部売上	1,022	975	1,789	1,140	894	746	673	873
	セグメント利益	11	37	251	110	18	△63	0	△55
	セグメント利益率	0.7%	2.3%	10.7%	6.2%	1.4%	-	0.0%	-
	(対前年増減率)セグメント売上高	△21.6%	△19.8%	+13.2%	+22.9%	△11.8%	△21.6%	△48.1%	△19.3%
	セグメント利益	-	+11.5%	+494.7%	-	+63.2%	-	-	-
	売上高合計	10,732	12,703	12,829	12,459	10,191	10,487	9,763	10,858
	内、外部売上	10,161	11,936	12,194	11,773	9,660	9,879	9,217	10,054



# セグメント別実績 四半期推移 会計期間

販売事業

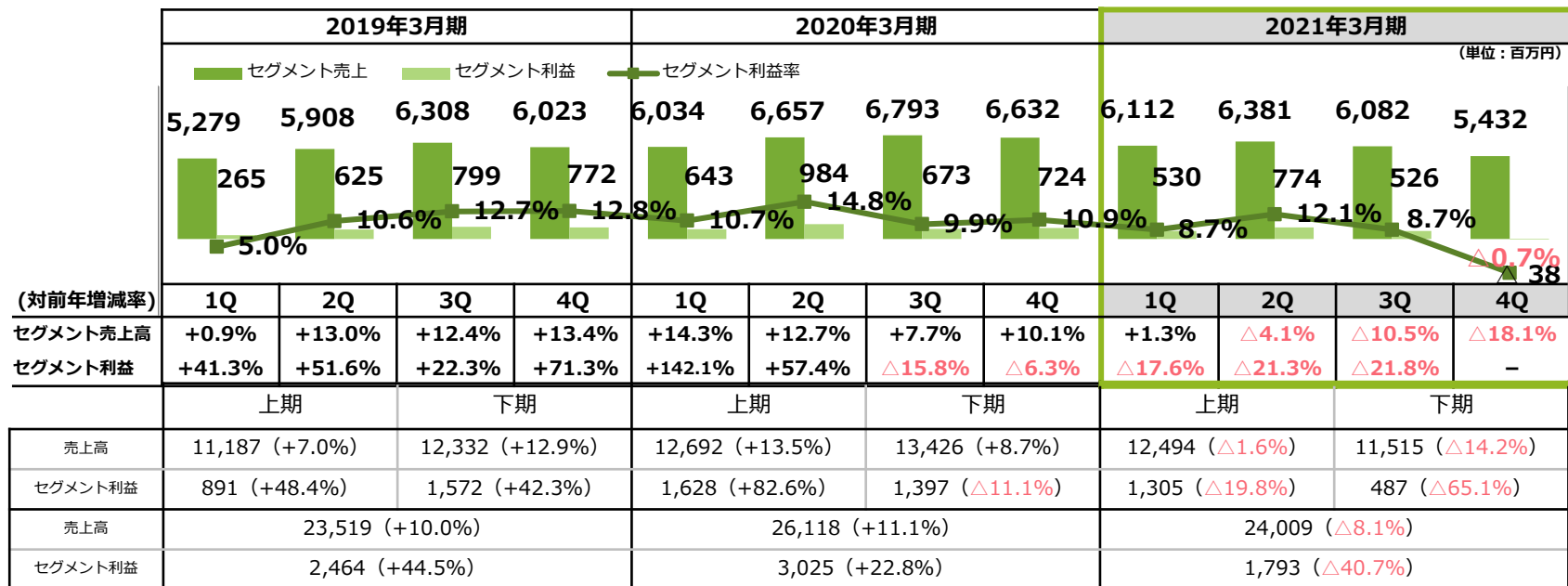


※セグメント売上高、セグメント利益は内部取引を含む値です



# セグメント別実績 四半期推移 会計期間

レンタル事業

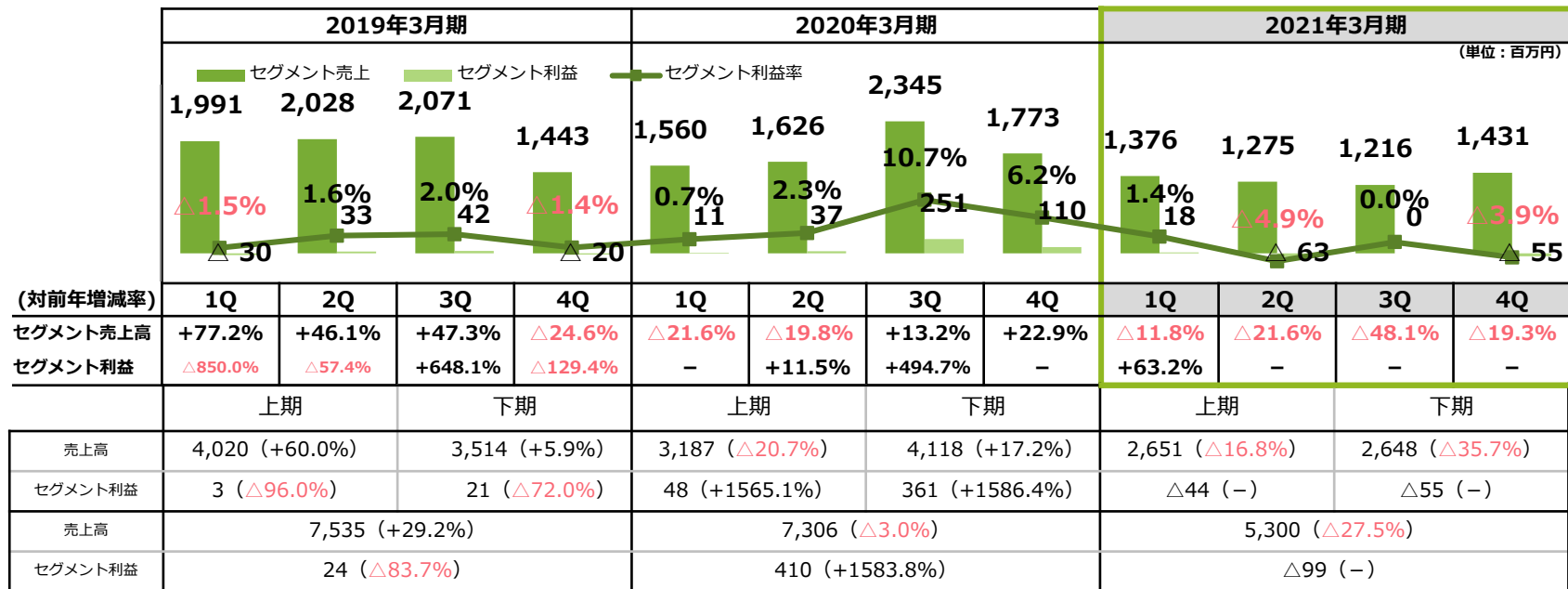


※セグメント売上高、セグメント利益は内部取引を含む値です



# セグメント別実績 四半期推移 会計期間

海外事業

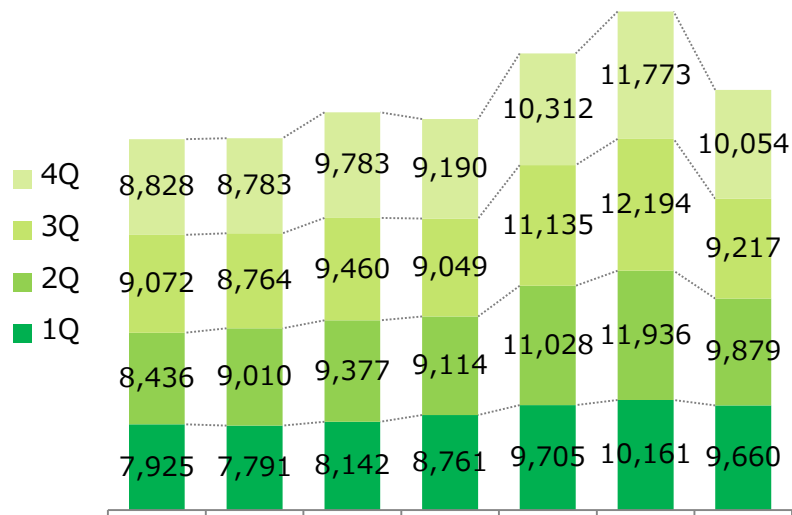


※セグメント売上高、セグメント利益は内部取引を含む値です

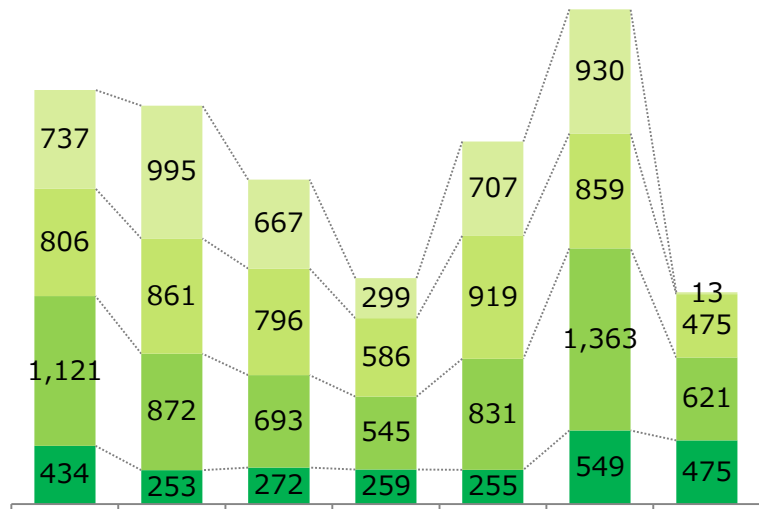


# 業績の推移

## 売上高の推移



## 営業利益の推移



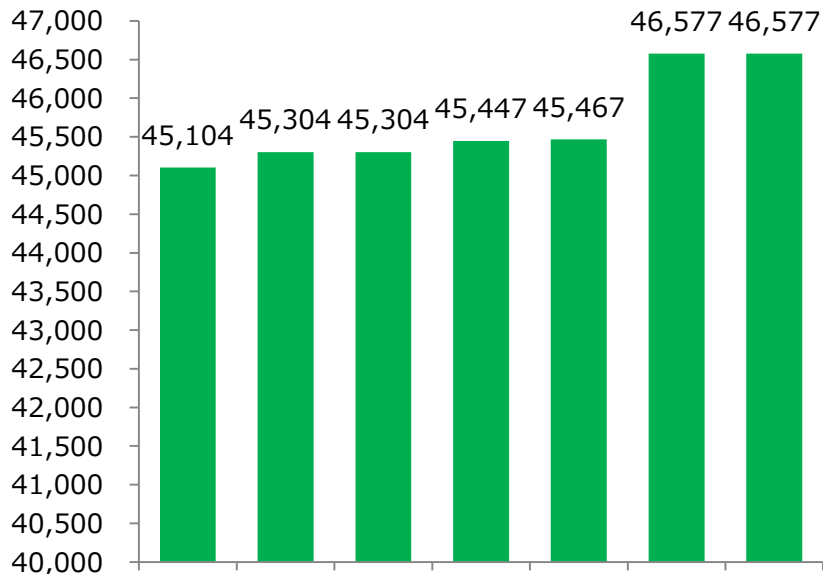
(単位：百万円) 15.3期 16.3期 17.3期 18.3期 19.3期 20.3期 21.3期

15.3期 16.3期 17.3期 18.3期 19.3期 20.3期 21.3期



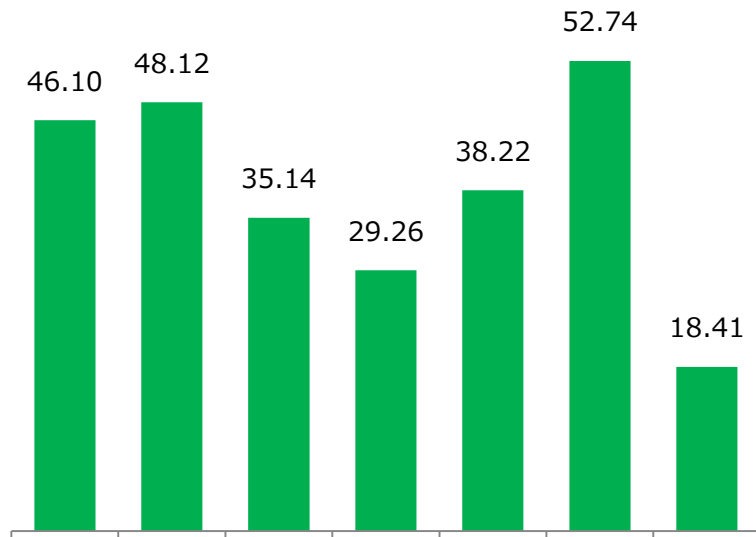
## 発行済み株式数・一株当たり利益（EPS）の推移

発行済み株式数の推移



(単位：千株) 15.3期 16.3期 17.3期 18.3期 19.3期 20.3期 21.3期

一株当たり利益（EPS）の推移



(単位：円) 15.3期 16.3期 17.3期 18.3期 19.3期 20.3期 21.3期



## 連結業績の推移

	2011.3期	2012.3期	2013.3期	2014.3期	2015.3期	2016.3期	2017.3期	2018.3期	2019.3期	2020.3期	2021.3期
売上高	17,490	23,201	28,113	32,443	34,261	34,350	36,763	36,114	42,182	46,055	38,812
売上高総利益	5,981	7,202	8,196	9,832	10,856	11,291	10,991	10,431	12,132	14,014	10,996
販管費	5,258	6,165	6,590	6,781	7,758	8,307	8,561	8,740	9,418	10,311	9,410
営業利益①	722	1,037	1,605	3,051	3,098	2,983	2,429	1,690	2,713	3,703	1,586
経常利益	621	1,080	1,553	3,006	3,325	2,731	2,337	1,610	2,662	3,541	1,569
親会社株主に帰属する 当期純利益	302	755	807	1,768	2,070	2,153	1,516	1,252	1,637	2,370	857
減価償却費(CF)②	2,745	3,088	3,280	3,369	3,649	4,137	4,502	4,662	4,777	4,804	4,815
EBITDA(①+②)	3,468	4,126	4,886	6,421	6,747	7,120	6,932	6,353	7,491	8,508	6,402
	2011.3期	2012.3期	2013.3期	2014.3期	2015.3期	2016.3期	2017.3期	2018.3期	2019.3期	2020.3期	2021.3期
ROE (株主資本利益率)	5.4%	12.7%	12.2%	21.5%	19.8%	18.5%	12.6%	9.8%	12.0%	14.7%	4.7%
売上高純利益率	1.7%	3.3%	2.9%	5.4%	6.0%	6.3%	4.1%	3.5%	3.9%	5.1%	2.2%
総資産回転率	0.6	0.7	0.8	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7
財務レバレッジ	5.2	5.2	4.9	3.9	3.8	4.3	4.3	4.0	3.8	3.5	3.2
ROA	2.3%	3.5%	4.7%	8.4%	8.2%	5.8%	4.5%	3.1%	5.0%	6.2%	2.7%

※ROE、総資産回転率、財務レバレッジの算出の際の株主資本、総資産は期初と期末の平均値を使用しています。



## 貸借対照表の推移

	2011.3期	2012.3期	2013.3期	2014.3期	2015.3期	2016.3期	2017.3期	2018.3期	2019.3期	2020.3期	2021.3期
流動資産	10,396	12,202	13,725	15,892	18,213	19,769	20,557	20,136	22,781	26,408	24,907
固定資産	19,198	20,269	20,262	21,353	25,307	30,321	32,203	32,677	31,632	32,873	31,547
流動負債	10,745	12,351	14,117	15,356	18,070	21,365	20,606	20,991	20,302	21,730	19,554
短期借入金	971	417	416	1,200	3,168	4,958	5,163	6,645	4,621	5,400	3,478
固定負債	13,110	13,740	12,760	12,130	13,687	16,628	19,454	18,269	19,535	19,054	18,131
長期借入金	9,862	10,036	9,637	9,376	10,913	13,304	15,403	13,653	13,495	11,823	11,354
純資産	5,738	6,380	7,110	9,758	11,762	12,097	12,699	13,552	14,575	18,497	18,768
総資産	29,594	32,472	33,987	37,245	43,520	50,091	52,760	52,813	54,414	59,282	56,454
	2011.3期	2012.3期	2013.3期	2014.3期	2015.3期	2016.3期	2017.3期	2018.3期	2019.3期	2020.3期	2021.3期
流動比率	96.8%	98.8%	97.2%	103.5%	100.8%	92.5%	99.8%	95.1%	112.2%	121.5%	127.4%
固定比率	339.9%	323.2%	291.7%	224.4%	221.0%	257.7%	261.0%	249.0%	223.2%	182.1%	172.8%
自己資本比率	19.1%	19.3%	20.4%	25.5%	26.3%	23.5%	23.4%	25.0%	26.0%	30.5%	32.3%
D/Eレシオ	306.1%	311.5%	279.0%	196.5%	188.9%	226.4%	237.4%	223.6%	205.5%	164.1%	151.3%

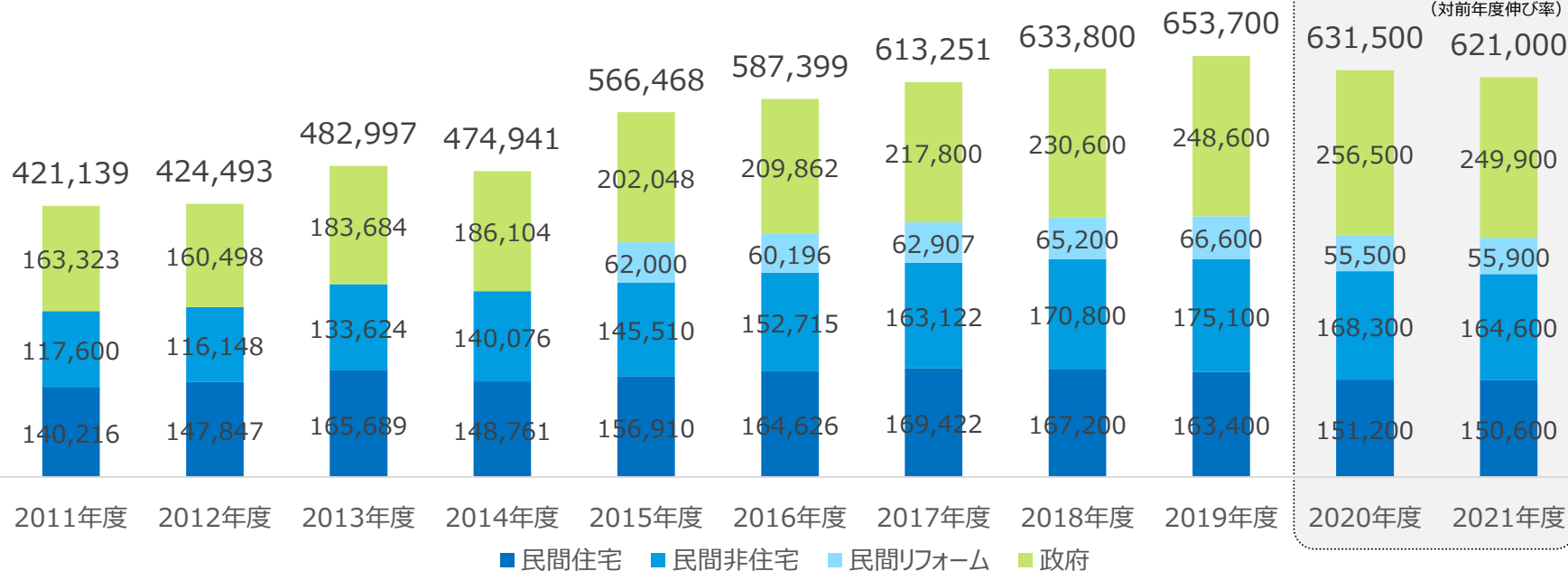




# 国内建設投資額推移

※建設経済研究所 2021年4月発表「建設経済モデルによる建設投資の見通し」より作成

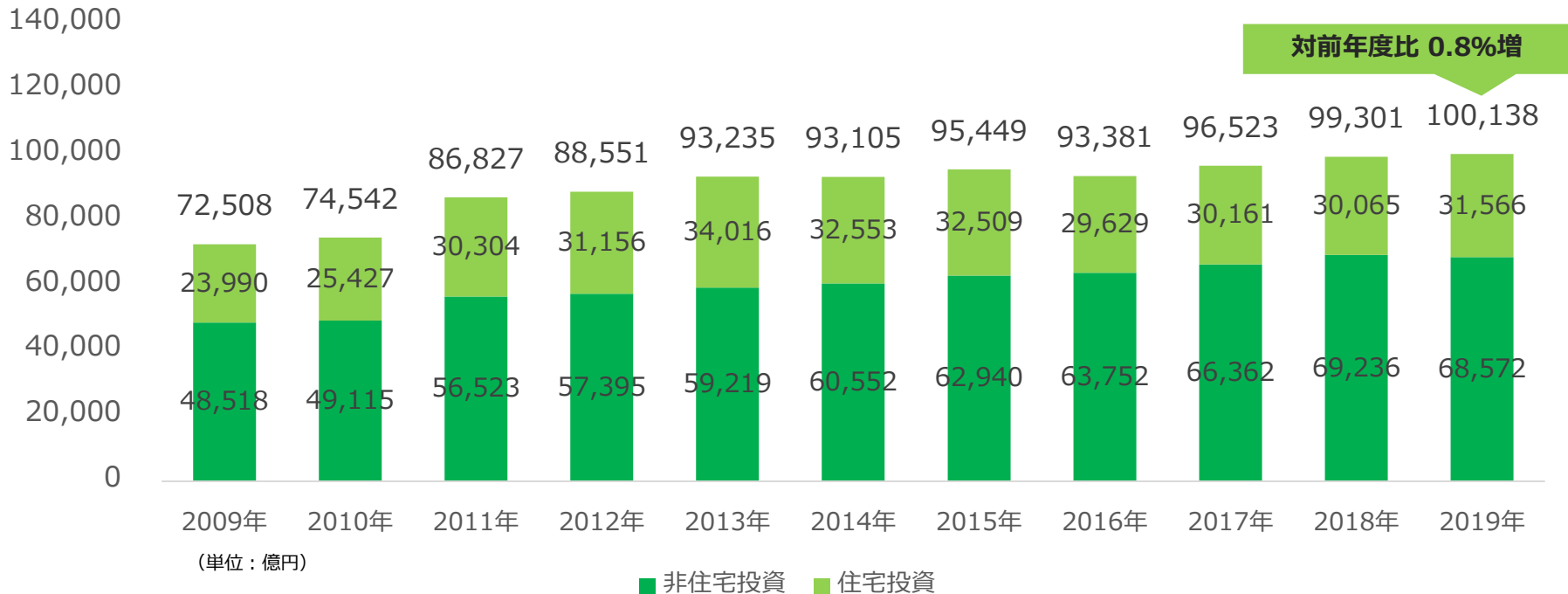
(単位：億円)





# 国内建設物リフォーム・リニューアル投資額推移

※建設経済研究所 2021年4月発表「建設経済モデルによる建設投資の見通し」より作成





## 海外市場推移

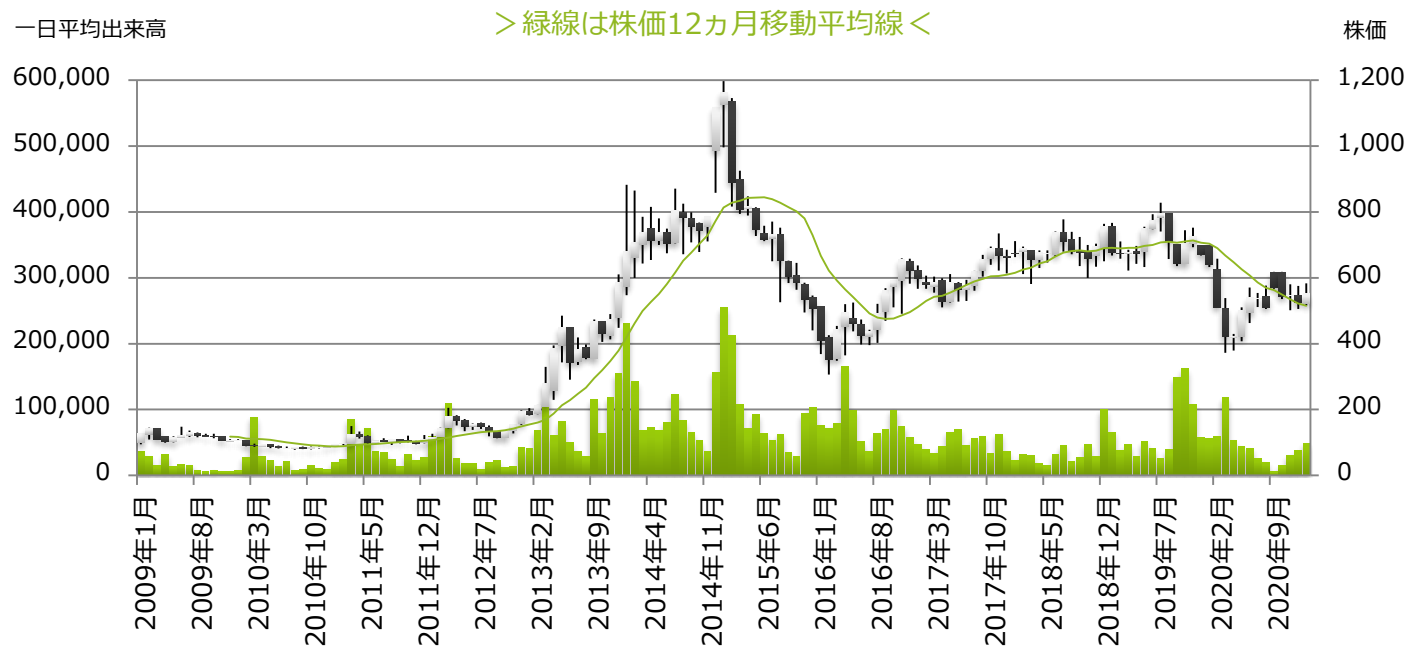
国名	(十億ドル) (百万人)	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
日本	名目GDP	6,203	5,155	4,850	4,394	4,949	4,872	5,167	5,362	5,498	5,641	5,796	5,962
	人口	127	127	127	126	126	126	126	126	125	125	124	124
韓国	名目GDP	1,222	1,305	1,411	1,382	1,411	1,498	1,693	1,777	1,863	1,957	2,055	2,154
	人口	50	50	50	51	51	51	51	51	52	52	52	52
タイ	名目GDP	397	420	407	401	411	455	483	520	550	581	614	649
	人口	67	68	68	68	68	69	69	69	69	69	69	69
ベトナム	名目GDP	155	170	185	191	201	220	240	264	290	316	344	373
	人口	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99
フィリピン	名目GDP	250	271	284	292	304	313	332	355	392	430	474	523
	人口	96	98	99	101	103	105	107	109	111	113	116	118
シンガポール	名目GDP	290	304	311	304	309	323	349	367	385	401	419	437
	人口	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
マレーシア	名目GDP	314	323	338	296	296	314	364	402	439	478	521	568
	人口	29	30	30	31	31	32	32	32	33	33	34	34
ミャンマー	名目GDP	59	60	65	59	63	66	70	74	83	91	101	112
	人口	50	50	51	51	52	52	52	53	53	53	54	54
インドネシア	名目GDP	919	916	891	860	932	1,015	1,074	1,152	1,247	1,340	1,440	1,548
	人口	245	248	252	255	258	261	265	268	272	275	279	282

※出所：IMF “World Economic Outlook Database” より作成 / 着色セルは予測値



# 2445.T 株式会社タカミヤ 株価推移

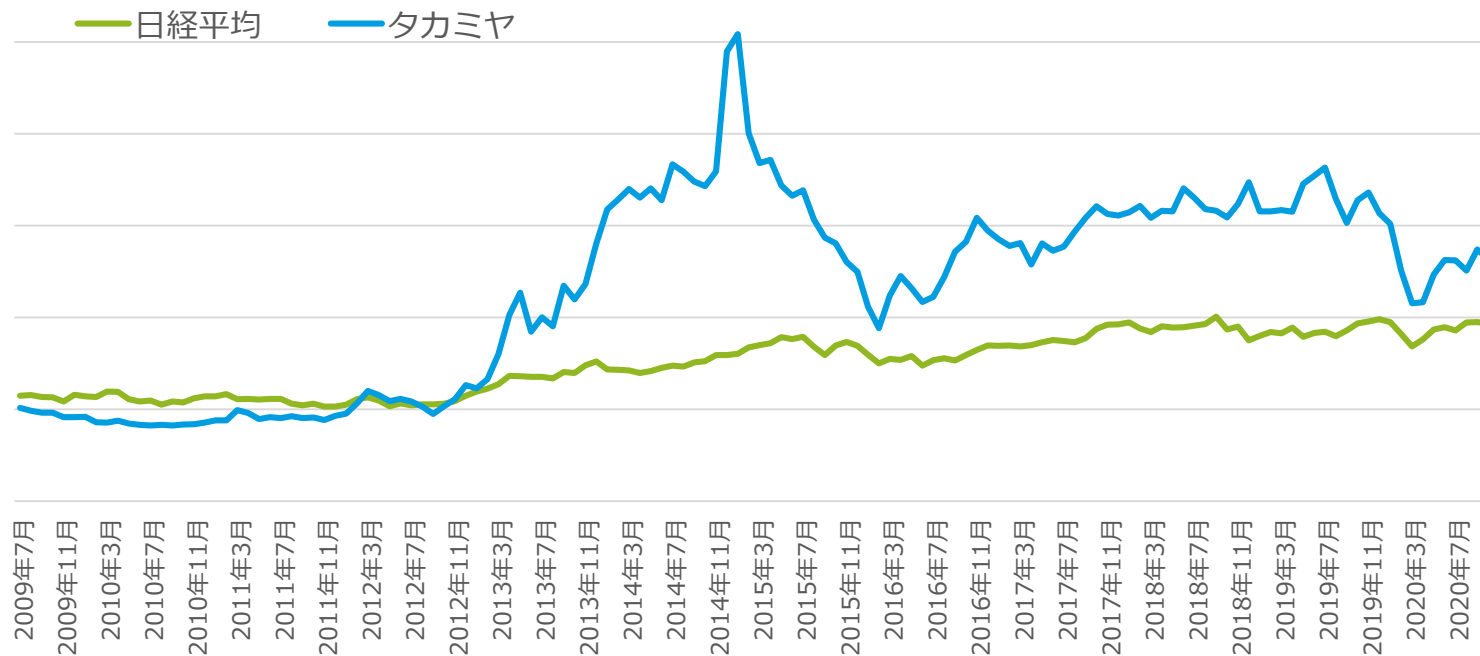
3月末時点株価：614円、一日平均出来高：66,357





## 2445.T 株式会社タカミヤ 株価推移

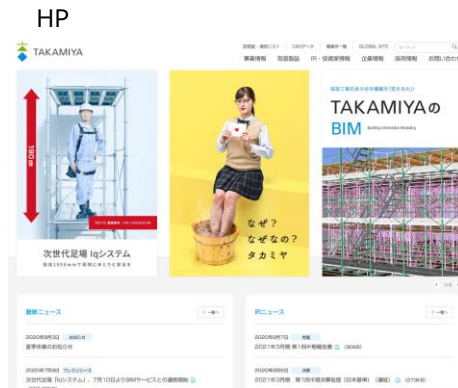
当社株価と日経平均の騰落率比較（2009年1月基準）





# IRコンタクト

- 社名 : 株式会社タカミヤ  
住所 : 〒530-0011  
大阪市北区大深町3-1  
グランフロント大阪 タワーB 27階  
HP : <https://www.takamiya.co/>  
IRサイト : <https://www.takamiya.co/ir/>  
TEL : 06-6375-3918 (広報IR室 直通)  
FAX : 06-6375-8827  
担当者 : 経営管理本部 広報IR室 川畑、田村  
メール : [ir@takamiya.co](mailto:ir@takamiya.co)



## IRサイト



本資料は、当社グループに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。  
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。